



機械分野・建設分野の設計の高度化を支援
ものづくりを支援するCAE（コンピュータ支援設計）

技術分野分類	5003：設計工学・機械機能要素・トライボロジー
技術キーワード	C：CAE・CAD
産業分類	E-25：金属製品製造業 E-32：その他の製造業

内 容	概 要	無償で利用できるCAEシステムとして多くの企業や学校で利用されています。実践的な流体解析・構造解析・破壊解析に対応しています。普段お使いのパソコンで構造解析や流体解析を実現します。大規模な解析にはポータブルGRID「FLUSHフラッシュ」で並列処理で高速化できます。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	<ul style="list-style-type: none"> ・CAEソフトウェアが無償でダウンロードして自由に使用可能。 ・オープンCAE「DEXCSデックス」やポータブルGRID「FLUSHフラッシュ」を元に高度なCAEを実現。 ・構造解析や流体解析を、ニーズに対応してシステムをカスタマイズ可能。
	本技術の 有用性	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にすべてのソフトウェアがオープンになっているため、企業のニーズに合わせてシステムの構築が可能。 ・本システムの研究会、勉強会、研修会が頻繁に実施されており、関連情報の入手が容易。 ・ものづくりの高度化におけるCAE導入の効果的な展開を可能にする。
関連情報 (図・表・写真等)		  
適用可能製品		構造解析、強度解析、流れ場解析、破壊解析
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	柴田 良一 (独) 国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 建築学科 教授
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	総務課 企画・研究協力係 058-320-1213/058-320-1240 kenkyu@gifu-nct.ac.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2012 年11月7日